

YIA 会員だより 2016年12月号

発行 ; 吉野川市国際交流協会・広報部(Tel22-2271,Fax22-2270)

ホームページURL <http://www.teu.or.jp/kamojima/yia/>



12月度 定例活動/他

定例理事会

日時:12月23日(金)15:30~17:00

場所:文化研修センター2F

◆英会話教室

ネイティブスピーカーとしゃべってみましょう!

★鴨島教室 毎週木曜日19:00~21:00

初心者クラス 講師:ミッシェルさん

中級者クラス 講師:ステイシーさん

文化研修センター2F.

お問合せ:後藤田さん(TEL 0883-24-5234)

★山川教室 毎週火曜日19:00~21:00

初心者クラス19:00~19:30

山川公民館 講師:アランさん

お問合せ:長井さん(TEL:090-1575-8634)

★川島教室 毎週水曜日19:00~21:00

初心者クラス19:00~20:00

川島東公民館、講師:ジョンさん

お問合せ:井口さん(TEL0883-24-5365)

◆日本語教室

【村上教室】(TEL 0883-24-8018)

<鴨島 文化研修センター>

毎週日曜日 13:30~15:30(初級日本語講習)

講師:村上さん、萩森さん、白岡さん、井口さん

毎週金曜日 19:00~21:00(中級日本語講習)

【手塚教室】(TEL 0883-24-1284)

<市場町コミュニティセンター>

毎週日曜日 10:30~12:30

<高川原公民館>

毎週日曜日 14:00~16:00

講師:手塚さん

忘年会の案内:12月23日(金)17:30~

創作料理「考(たか)」(鴨島町、国道192号沿い郵便局の北側)

会費:男性5,000円、女性4,000円 多数ご参加ください。

申込み締切日:12月19日(月)

幹事:井上正史さん(TEL:090-2896-3288)

【11月の活動報告】

◆ 国際理解講座 鴨島小学校

日時:11月11日(金)9:40~11:30(2・3校時)

講師:Dieudonneさん Joelsonさん

場所:鴨島小学校4年生のクラス

YIA出席者:市原百合子、市原昇、井口、萩森

小学校の国際理解講座に同行させてもらった。先生はふたり。アフリカのブルキナファソ出身のジュードネさん。もうひとりブラジルからのヨエルソンさん。おふたりとも母国で英語の先生をしていらっしゃるそう。今は徳島の大学に留学中。そんなおふたりが、子供達のために授業をしてくれました。

まずはジュードネさん。

「ブルキナファソ、聞いたことありますか？」

「なああーい」「アフリカの西、ガーナの近くにあります。民族は60

ぐらいいて、公用語は

フランス語です。だから小学生の時からフランス語を習います」先生「すごいな。小学生で民族の言葉とフランス語と2ヶ国語しゃべれるんやって」子供達「わあ」私もほんとうにすごいなと思った。



Dieudonneさん



Joelsonさん

そしてブラジル。ヨエルソンさん。ブラジル人はやっぱりサッカーが大好きだそうで。私はそれを聞いて興奮。”

きゃー ブラジル〜”。子供達の中にも同じような子がいたらしく、「はい！ネイマールに会ったことありますか！？」

とか「はい！ネイマールの家知っていますか！？」とか、ネイマール質問が立て続けに、、、かわいかった。それと、ブラジルはポルトガル語。日本も昔ポルトガル人がたくさん来て、その時に伝えた言葉が今も残っているけれど、で、ヨエルソンさん、「だからコップは日本もブラジルもおなじ。コップはコップです」ほおー。興味深かった。そんな感じで授業は終了。そのあとは、一緒にランチに。久々に入った小学校、校舎の中は子供達の声がいっぱい。そして初めて入った校長室。重厚な椅子がいっぱい。ワクワクした。そしてそしてアフリカ・ブラジルの話しを子供達と賑やかに聞く事が出来て、ほんとーに楽しい一日でした。井口和代

◆ インドネシアのBPK PENABUR校の先生方による鴨島小学校と鴨島幼稚園の視察報告

訪問日時：平成28年11月14日(月) 10時～14時
 訪問概要：インドネシアのBPK PENABUR校から先生や教育管理者など10名が鴨島を訪問し、鴨島小学校と鴨島幼稚園に分かれてそれぞれ視察をしました。
 BPK PENABUR校は、インドネシアの15都市に幼稚園、小学校、中学、高校の計70校を有するキリスト教系の私立学校で、生徒総数は約3万人、先生の数は約2,000名のマンモス校だそうです。
 本号では鴨島小学校の報告を掲載し、鴨島幼稚園の報告は次号に掲載致します。

① 出席者

- BPK PENABUR校6名
- 教育委員会 伊藤副教育長
- 鴨島小学校 井後校長、
宮田教頭
- YIA 萩森、新居



② 授業の見学

生徒たちは、インドネシアからの見学者に少し緊張しながらも楽しそうに授業を受けていました。休み時間には、4年生～6年生で構成される金管バンドが「上を向いて歩こう」や24時間マラソンのテーマ曲など3曲を演奏してくれましたが、小学生とは思えないハーモニーで驚きました。先生方も大拍手でした。食後の掃除状況も見学しました。廊下の拭き掃除、トイレの掃除などを興味深そうに見学していました。



③ 質疑応答

児童が悪いことをした場合や言うことを聞かない場合の指導方法について質問がありました。インドネシアでも日本と同様に体罰は厳禁で口頭で注意や説得する方法しかないとのこと。あまり勉強ができない児童は留年するかどうかについての質問では、日本の小学校、中学校では原則として留年はないと回答しました。インドネシアでは留年があるそうです。PTAの様子、運動会などのイベントの様子なども学校側が説明しました。質問が多く予定の2時を過ぎても名残惜しそうにされていましたが、送迎バスが到着したとのことで学校を後にしました。萩森

◆ 英会話教室合同ハロウィン・パーティ報告

「Happy Halloween！」

11月1日、思い思いの仮装をした人たちが川島公民館に集まって来ました。「Wow, Who are you?!



!♡」「I am a Kibidango～」」「I am a Witch」。7時ハロウィン・パーティの始まりです。吉野川市にある 三つの英会話教室合同でのハロウィン・パーティ。大変な盛り上がりで、お腹もころも 大だい大満足。I had a great time. a lot of fun! だし物の最後は、川島教室が桃太郎をもじった「かぼちゃ太郎」。ホーンテッドアイランドにモンスター を倒しに行つて、最後は、「Let's dance. Awaodori together!」30人総出での阿波踊り。テーブルの周りを皆でぐるぐる。アメリカ文化ハロウィンと 徳島の文化阿波踊りが合体して、アメリカ人も日本人も みーんな笑顔。最高のハロウィンでした。

川島教室 井口和代



■ヘーゼルとナッツの演技

鴨島クラスは、昨年の「ヘーゼルとナッツ」の続きの話を、昔の吉野川市の設定で、ペープサートと紙芝居で表現しました。今年もクラスのメンバーが、シナリオの英訳を場面ごとに担当し、先生にまとめて頂きました。出し物をするにあたって、英訳、演出、演技、小道具などの準備の段階から、英語の学びがしっかりとでき、抜群のチームワークで楽しめたと思います。次回は更に大勢のメンバーが、様々なかたちで参加出来るようにと考えています。

鴨島教室 西條



■山川英会話教室の朗読風景

山川教室は全員で”The Cremation of Sam MacGee”の朗読を行いました。緊張して臨んだのですが、練習のときより上手く出来ました。



ご意見・情報などをお寄せください。
 広報部長 長井まで(TEL090-1575-8634)
 e-メール; yoshino_kokusai@yahoo.co.jp